

とときょう すくわくプログラム実践報告書

所在	東京都豊島区駒込 2-2-3
園名	駒込第三保育園
法人	社会福祉法人 豊島区社会福祉事業団

令和7年7月4日 対象：4歳児

1. 活動のテーマ

<テーマ>

光と色

<テーマの設定理由>

今年度より本園は講師を招き、年間を通して“造形遊び”の機会を設けている。例年夏に入ると水遊びやプール、スライムなどの感触遊びに興味を持って遊んでいる子どもたちの姿が見られた。また、塗り絵や自由画では様々な色を使って塗ったり、描くことを楽しむ姿があり、講師の方よりアイデアを教授いただきながら環境設定を行い、子どもたちの光と色への興味関心を深めていって欲しい思いからテーマを設定した。

2. 活動スケジュール

7月4日 講師による色水遊び
7月後半 講師のいない中でもう一度同じ遊びを楽しんでみる。
8月上旬 水遊びを行いながら、たらいに色水を用意したり、ボディーペイントをやってみたりとダイナミックに楽しむ。
8月中旬 カラーセロファンを使って光を紙に映し出してみる。
2月上旬 虹の石（積み木）をライトテーブルの上で遊んでみる
電子黒板を使って作った物を発表したり、コマコマアプリを使い、アニメーションを楽しむ。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

・プラカップ・傘袋・プリンター用インク・たらい・バケツ・トレース台・ボディーペインティング用絵具・食紅・ライトテーブル

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ・ 4色の色水を自由に混ぜて様々な色を作ってみる。
- ・ 傘袋に作った色水を入れて、様々な色の光のライトの上や、トレース台の上に置き、光に当てた色の変化を楽しむ。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

赤・青・黄色・黒の4色の色水を自由に混ぜる

- ・ 「赤と黄色でオレンジになったよ」「黄色と青を混ぜたら薄緑になった」
- ・ 「これ混ぜたらどうなるかな？」

トレース台や色のライトの上に置いてみて

- ・ 「緑と紫が変わった」「きいろがみどりになって、ももいろがオレンジんになった」
- ・ 「みどりが薄くなった」

窓に飾ってみて

- ・ 色水に光が差し込み反射がテーブルに移っているのを見て、保育士に手招きして小声で「きれいなのできた」



5. 振り返り<振り返りによって得た保育士の気づき>

普段はテラスやプールサイドでタライに貯めた水に食紅などで色付けをしてジュース屋さんごっこや色を混ぜた変化を楽しむ姿があったが、傘袋の中に色水を入れることによって、色を持ち運び、光に当て変化を楽しめたり、光を通して床に移った水の反射を楽しんだりと遊びを広げられた事で保育士も学びとなり、子どもたちも感じたことを声に挙げながら、遊びに熱中している姿があった。今後も普段の保育でも楽しめるように環境を設定していきたい。

とときょう すくわくプログラム実践報告書

所在	東京都豊島区駒込 2-2-3
園名	駒込第三保育園
法人	社会福祉法人 豊島区社会福祉事業団

令和7年7月25日 対象：4歳児

1. 活動のテーマ

<テーマ>

光と色

<テーマの設定理由>

今年度より本園は講師を招き、年間を通して“造形遊び”の機会を設けている。例年夏に入ると水遊びやプール、スライムなどの感触遊びに興味を持って遊んでいる子どもたちの姿が見られた。また、塗り絵や自由画では様々な色を使って塗ったり、描くことを楽しむ姿があり、講師の方よりアイデアを教授いただきながら環境設定を行い、子どもたちの光と色への興味関心を深めていって欲しい思いからテーマを設定した。

2. 活動スケジュール

7月4日 講師による色水遊び
7月後半 講師のいない中でもう一度同じ遊びを楽しんでみる。
8月上旬 水遊びを行いながら、たらいに色水を用意したり、ボディーペイントをやってみたりとダイナミックに楽しむ。
8月中旬 カラーセロファンを使って光を紙に映し出してみる。
2月上旬 虹の石（積み木）をライトテーブルの上で遊んでみる

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

・プラカップ・傘袋・プリンター用インク・たらい・バケツ・トレース台・ボディーペインティング用絵具・食紅・ライトテーブル

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ・ 4色の色水を自由に混ぜて様々な色を作ってみる。
- ・ 傘袋に作った水を入れて様々な色の光のライトの上やトレース台の上に置き、光に当てた色の変化を楽しむ。
- ・ テラスに出て、日光に当てて光に透かした色水の変化を楽しむ。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

- 赤・青・黄色・黒の4色の色水を自由に混ぜる
 - ・ 5色の色水を作って「レインボーつくったよ」
 - ・ 他児の色水と同じものが作りたくて「その色どうやって作るの？」
- トレース台や色のライトの上に置いてみて
- ・ 「黄色が緑になった」「濃いむらさきがうすいむらさきになったよ」
 - ・ トレース台の目盛りに色水の入った傘袋を置いてみて「23センチだった」
- テラスに出て日光に当ててみて
- ・ 「強い光に当ててみよう」「緑がうすくなった」
 - ・ トレース台だと「青がいいけど」日光に当てると「緑がいい」
 - ・ 「色って光に当てるときれいだね」



5. 振り返り<振り返りによって得た保育士の気づき>

色水遊びは4日の造形遊び以来2回目だったが、子どもたちは前回の遊び方をよく覚えていて、道具は用意しただけで子どもたちが自分で遊びを進めていった。また、前回作った色水を窓に飾り、日が当たった様子がきれいだったことに気付いてテラスに出て日光に当てる姿もあり、前回の経験を生かして遊びが発展している様子も見られた。色水を通して光との調和を楽しんでいたため次回はまた違った素材や遊び方で光と色の遊びを展開していきたいと感じた。

とうきょう すくわくプログラム実践報告書

所在	東京都豊島区駒込 2-2-3
園名	駒込第三保育園
法人	社会福祉法人 豊島区社会福祉事業団

令和7年8月1日 対象：4歳児

1. 活動のテーマ

<テーマ>

光と色

<テーマの設定理由>

今年度より本園は講師を招き、年間を通して“造形遊び”の機会を設けている。例年夏に入ると水遊びやプール、スライムなどの感触遊びに興味を持って遊んでいる子どもたちの姿が見られた。また、塗り絵や自由画では様々な色を使って塗ったり、描くことを楽しむ姿があり、講師の方よりアイデアを教授いただきながら環境設定を行い、子どもたちの光と色への興味関心を深めていって欲しい思いからテーマを設定した。

2. 活動スケジュール

- 7月4日 講師による色水遊び
- 7月後半 講師のいない中でもう一度同じ遊びを楽しんでみる。
- 8月上旬 スライム遊びを通して感触だけでなく色を混ぜ合わせたり光に透かして遊ぶ水遊びを行いながら、たらいに色水を用意したり、ボディーペイントをやってみたりとダイナミックに楽しむ。
- 8月中旬 カラーセロファンを使って光を紙に映し出してみる。
- 2月上旬 虹の石（積み木）をライトテーブルの上で遊んでみる

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・プラカップ・傘袋・プリンター用インク・たらい・バケツ・トレース台
- ・ボディーペインティング用絵具・食紅・ライトテーブル・ホウ砂・洗濯のり

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ・スライムを作るところから子どもと一緒にやる。
- ・完成したスライムの感触を楽しむ。
- ・赤、青、黄色のスライムを自由に混ぜ合わせて色の変化を楽しむ。
- ・トレース台や日光に透かして色の変化を楽しむ。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

3色のスライムを作って

赤と青を混ぜて

「色を混ぜてみたい」「青と赤で紫になるんだよ」→「あれ？違う色になった」

青と黄色を混ぜて

「みどりっぽくなってる」「(青と黄色のグラデーションが)きれいになった」

3色混ぜて

「にじいろだ」「なんか何色かわからない色」

トレース台・日光に当てて

「(青が)水色になった」「光ってる！めっちゃキラキラ」



5. 振り返り<振り返りによって得た保育士の気づき>

今回はスライムを通して感触だけでなく光と色の変化を楽しんだ。混ぜ合わせることで何色になるか理解し、予想をして混ぜたものの、予想と違った色になり驚く姿や、光に当てた時に今まで楽しんでいた色水とまた違った変化に喜ぶ姿が見られた。素材を変えるだけでも光に当てた時や色を混ぜた時の変化の違いを楽しむことができ、子どもたちの想像と違ったことがさらなる興味へと変化していく様子を見る事が出来た。今後も様々な素材を使って色の変化を楽しめる遊びの機会を作っていきたい。

とうきょう すくわくプログラム実践報告書

所在	東京都豊島区駒込 2-2-3
園名	駒込第三保育園
法人	社会福祉法人 豊島区社会福祉事業団

令和8年2月5日 対象：4歳児

1. 活動のテーマ

<テーマ>

光と色

<テーマの設定理由>

今年度より本園は講師を招き、年間を通して“造形遊び”の機会を設けている。例年夏に入ると水遊びやプール、スライムなどの感触遊びに興味を持って遊んでいる子どもたちの姿が見られた。また、塗り絵や自由画では様々な色を使って塗ったり、描くことを楽しむ姿があり、講師の方よりアイデアを教授いただきながら環境設定を行い、子どもたちの光と色への興味関心を深めていって欲しい思いからテーマを設定した。

2. 活動スケジュール

- 7月4日 講師による色水遊び
7月後半 講師のいない中でもう一度同じ遊びを楽しんでみる。
8月上旬 スライム遊びを通して感触だけでなく色を混ぜ合わせたり光に透かして遊ぶ
水遊びを行いながら、たらいに色水を用意したり、ボディーペイントをやってみたりとダイナミックに楽しむ。
8月中旬 カラーセロファンを使って光を紙に映し出してみる。
2月上旬 虹の石（積み木）をライトテーブルの上で遊んでみる
電子黒板を使って作った物を発表したり、コマコマアプリを使い、アニメーションを楽しむ。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・プラカップ・傘袋・プリンター用インク・たらい・バケツ・トレース台
- ・ボディーペインティング用絵具・食紅・ライトテーブル・ホウ砂・洗濯のり
- ・虹の石（クリスタル積み木）・電子黒板

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

ライトテーブルを使って虹の石積み木で遊ぶ
ライトテーブルで下から照らされた時の輝きの変化を楽しむ。
日光に当てた時の輝きを楽しむ

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

ライトテーブルのライトをつけて
「下だけきれい」「明るくなった」
「(作り)おわったって感じ」(完成した達成感)
作品：王様の椅子、巨大迷路、汽車、保育士
日光に当てた時
「すごいきれい。宝石みたい」
日光の光が虹の石を通してテーブルに光の影ができているのを見て
「虹みたい」
「(服に映し出して)虹色の洋服」
「(手に映し出して)指輪になったよ」



5. 振り返り<振り返りによって得た保育士の気づき>

ライトテーブルでの虹の石積み木遊びは、完成後に光量を上げると、虹の石の色がライトテーブルの光量が低い時よりも透過し、鮮やかな様子に子ども達からの歓声から喜びや感動が伝わった。またプールでの自然光は、机に色が映り出し、室内で行った時よりも上から照らされる光が虹の石積み木を通して様々な色に透けて写り、それに気付いた子どもたちが手や服にかざすことを楽しみ、盛り上がり続ける時間が長く、とても楽しんでいた。積み木を室内で積んで楽しむだけでなく戸外で遊んでみる事により、子どもたちの新しい発見や想像力を掻き立てられる遊びに発展し、固定観念にとらわれない遊びの幅を持つことの大切さに改めて気付かされた。

とうきょう すくわくプログラム実践報告書

所在	東京都豊島区駒込 2-2-3
園名	駒込第三保育園
法人	社会福祉法人 豊島区社会福祉事業団

令和8年2月18日 対象：4歳児

1. 活動のテーマ

<テーマ>

光と色

<テーマの設定理由>

今年度より本園は講師を招き、年間を通して“造形遊び”の機会を設けている。例年夏に入ると水遊びやプール、スライムなどの感触遊びに興味を持って遊んでいる子どもたちの姿が見られた。また、塗り絵や自由画では様々な色を使って塗ったり、描くことを楽しむ姿があり、講師の方よりアイデアを教授いただきながら環境設定を行い、子どもたちの光と色への興味関心を深めていって欲しい思いからテーマを設定した。

2. 活動スケジュール

7月4日 講師による色水遊び

7月後半 講師のいない中でもう一度同じ遊びを楽しんでみる。

8月上旬 スライム遊びを通して感触だけでなく色を混ぜ合わせたり光に透かして遊ぶ
水遊びを行いながら、たらいに色水を用意したり、ボディーペイントをやってみたりとダイナミックに楽しむ。

8月中旬 カラーセロファンを使って光を紙に映し出してみる。

2月上旬 虹の石（積み木）をライトテーブルの上で遊んでみる

電子黒板を使って作った物を発表したり、コマコマアプリを使い、アニメーションを楽しむ。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・プラカップ・傘袋・プリンター用インク・たらい・バケツ・トレース台
- ・ボディーペインティング用絵具・食紅・ライトテーブル・ホウ砂・洗濯のり
- ・虹の石（クリスタル積み木）・電子黒板

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

ライトテーブルや太陽光の下で楽しんだ虹の石の作品の発表会をする。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

発表会を皆で鑑賞して

「(日光が当たり、色がテーブルに映し出されて)虹ができてたよね」

「ライトテーブルの方が暗かった！太陽の方が明るいね」

「(作品が)きれい」

「お日様に当てた方がきれいに影が出来た気がする」



5. 振り返り<振り返りによって得た保育士の気づき>

電子黒板を導入して、虹の石で作った作品の発表会を行った。子ども達の作品名と作品の見どころを納めた動画の鑑賞を行ったが、そのころを思い出して互いにこれは何を作ったでしょうクイズを出し合ったり、楽しかった記憶がよみがえり、またやりたいと声が上がっていた。子ども達が作った作品を皆の前で披露することによって、遊びの達成感を感じたり、楽しかった記憶がよみがえり、またやりたいと意欲につながる良いきっかけになったと感じた。園庭で積み木ができる環境設定を行っていくと共に、虹の石積み木の遊び方のバリエーションとしてコマコマアプリを活用したアニメーション作りにも誘っていき、遊びの発展を図っていきたい。